

令和5年度 事務事業マネジメントシート

		事務事業No.		4-	1
事業名	税務経費	会計	款	項	目
		一般	2	2	1
政策	4 持続可能な町の経営ができるために	課名	税務課		
施策	4-1 効率的行財政の運営	係名	課税係		

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	住民、納税義務者	目的（対象がどのような状態になっているか）	税に関する啓発、周知等により、理解と関心を高め、税収確保に努める。
事業内容		統合型地理情報システム等を活用した効率的な窓口サービスを実施するとともに、関係機関と連携し、各メディア等を利用した啓発及び情報提供を行う。		

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標		指標名	令和3年度	令和4年度	令和5年度	単位	目標方向	令和7年度（目標）	
	1	ホームページへの掲載情報	36	36	38	件	→	38	
	2								
	3								
	4								
	5								
				令和4年度（決算）		令和5年度（決算）		令和6年度（予算）	
全体事業費（千円）A+B				8,075		8,981		8,899	
財源 内訳	直接事業費A			4,211		4,589		4,609	
	うち一般財源			4,211		4,589		4,609	
人件費（千円）B				3,864		4,392		4,290	
内訳	一般職員（人・千円）			0.58	3,828	0.66	4,356	0.65	4,290
	臨時職員（人・千円）			0.02	36	0.02	36	0	0

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善＜※主管課長記入＞

（1）事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A達成できた
		町関与の必要性	A町が担うべき	効率性	対象者の適切性	A対象者は適切である
					コストの削減	A削減の余地はない
総合評価	I 拡 充（事業内容を現在の規模を超えて拡充すべき）					

（2）事務事業の業務改善について

①R5年度の改善計画	更に利便性の高い窓口サービスの充実及び電子化に取り組む。	③取組の課題	効果的な啓発方法や効率的な窓口サービスの充実を再考する。
②R5年度に実施した取り組み	税制改正など税情報の周知を行うとともに、令和6年度から地番参考図を複写できるよう準備を進めた。	④今後の改善計画	地理情報システムの公開など、更に利便性の高い窓口サービスに取り組む。